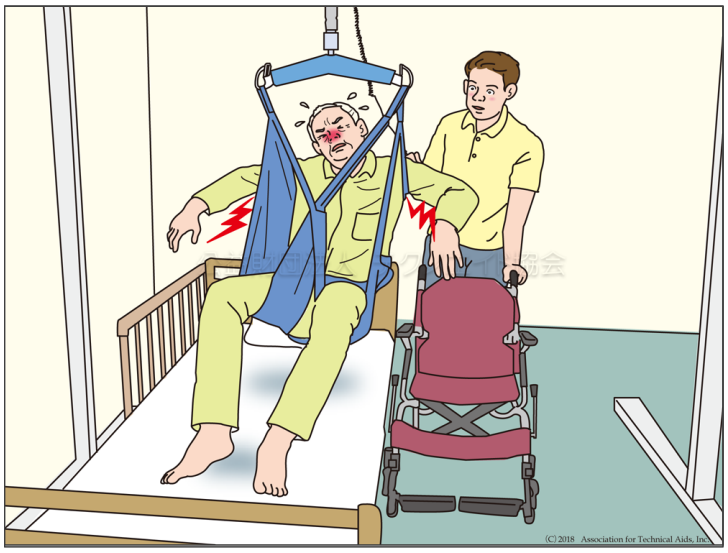
福祉用具ヒヤリハット　研修教材（講師用）

Case：349

スリングシート使用時に、誤って両腕を外に出していたため、けがしそうになる

場面の説明

腕を外に出すトイレ用と、中に入れるハイバックのスリングシートを使い分けていたが、使用方法を混乱してしまった。



利用シーン	移乗
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	移動用リフト（つり具の部分）
分類コード(CCTA95)	123621 (吊り上げ式リフト用吊具)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

生活場面によってスリングシートを使い分けることがありますが、介護者が不慣れな場合、装着方法を間違えるといった初歩的なミスが起こります。事前に使用方法の実技研修をしっかり行う必要があります。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：介護者が不慣れで誤った使用方法をとってしまった
人：本人が間違いを訴えることができなかった
モノ：スリングシートを2種類使っていた
環境：日常的にリフトを活用する施設だった
管理：研修体制に課題があった

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.